

平成28年度入試【地域貢献人材育成入試】

【AO入試Ⅱ】

(法文学部 社会文化学科)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は2ページである。解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。

社会文化学科 地域貢献人材育成入試 (AO 入試Ⅱ) 小論文

以下は、福祉の仕事に従事している筆者のエッセイである。よく読んで、後の問いに答えなさい。なお、解答用紙には問いの番号（問(1)、問(2)）を明記すること。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(大友愛美「障害を克服するのはだれでしょう？」(『Juntos』Vol.82、2015年)より。
一部改変。)

問(1)

筆者の主張を要約しなさい。字数は200字程度とする。

問(2)

文章の下線部分「社会の側が作り出す、生きにくさ」について、事例を一つあげなさい(講義で扱った、飛行機搭乗の事例は除く)。その上で、「生きにくさ」を解決したり軽減したりする方法について、あなたの考えを述べなさい。字数は800字程度とする。